

令和3年9月 斐伊川水系水質情報

令和3年9月(宍道湖:7日・中海:6日採水)					単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.0	△	平年並み	3.5	△	平年並み	4.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.52	△	平年並み	0.35	○	良好(平年並み)	0.39	○	良好(平年並み)
全リン	上層	0.033	△	平年並み	0.038	△	平年並み	0.046	△	平年並み
Chl-a	上層	23	△	平年並み	17	△	平年並み	18	△	平年並み
塩化物イオン	上層	708	○	やや低い	3,650	○	やや低い	3,160	○	やや低い
	下層	710	○	やや低い	17,500	△	平年並み	8,550	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.7		平年並み	8.9		平年並み	10.0		平年並み
	下層	10.2		平年並み	1.5		やや低い	3.7		やや低い

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.7	やや下降	4.0	やや下降	6.0	下降
全窒素	上層	0.32	上昇	0.50	下降	0.63	下降
全リン	上層	0.025	横ばい	0.075	下降	0.098	下降

宍道湖の透明度は1.8mから1.4mと下降し、平年並み。中海の透明度は1.6mから2.0mとやや上昇。米子湾の透明度は1.1mから1.9mと上昇し、平年並みになっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	◎	<かなり良好> <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%